

ほんとの話

図書館員の
忘れられない本

『麦の海に沈む果実』 オンダ
恩田 陸/作 講談社 2000
この4月図書館へ
異動してきたHさん

「三月以外に入って来る生徒は不吉の象徴」と囁かれる、湿原に囲まれた特殊な全寮制の学園へ、主人公・理瀬は二月の最後の日に転入します。そこでは生徒の失踪事件が起こり、やがて殺人事件まで……。少女に訪れる出会いと別れの季節の物語。

<これは、私が古い革のトランクを取り戻すまでの物語である。>という冒頭の一文が好きで、旅先には必ず持って行く一冊でした。おいそれと外出できない日々が続いていますが、この本を開く度に、物語の舞台だけではなく今まで旅してきた場所にも思いを馳せます。



雑誌 Pick Up!

『鉄おも!』 ネコ・パブリッシング 2021

『鉄おも!』という雑誌を知っていますか? 「鉄」は「鉄道」、「おも」は「おもちゃ」のことです。誌名のとおり、鉄道模型など様々な鉄道グッズがたくさん載っています。でも、それ以上に、実際の鉄道車両の情報が充実しているのです! 引退する車両、新デザイン車両の紹介や、車両の仕組み、路線名の秘密、鉄道ビュースポットなど、毎号楽しい内容が載っています。写真もたくさん、全てふりがなありなので、子どももひとりで楽しめます。親子で一緒に読んで、お気に入りの車両を見に行ったり、乗りに行ったりしてみたいはかがでしょう。



ヨモッカ

Yomocca

公園通りの図書館通信

2022年(令和4年)2月発行 No.17
発行:つくば市立中央図書館

特集

名作は 書庫に ねむる

ここにいるよ……
いいしごとしてますね

思考の整理学
外山滋比古/著

1983年の刊行ながら、難関大学の学生に支持され続けているという思考法の入門書。朝の頭は効率がいい、つんどく法など、自分の頭で考える方法がわかりやすく書かれています。ちくま文庫

141.5/ト

今話題の本ではありません。少くたひれた風貌をしています。けれど本の自身は決して古びず、時おり誰かが探している。そんな本があることを図書館員は知っています。書庫や開架の本棚で静かに出番を待っている、図書館員オシ、いぶし銀の本たちをご紹介します。

アルジャーノンに花束を
ダニエル・キイス/著 小尾美佐/訳

知的障害をもつ心優しい青年が先端の脳手術を受け、同じ手術で天才となったアルジャーノンと知能を競いあうというSF小説の名作。アルジャーノンは、なんと!白ねずみなのです。ご一読を。早川書房

933/キ



モモ
ミハエル・エンデ/作 大島かおり/訳

モモはどこからきたのかわからない女の子。時間泥棒に盗まれた時間を、人間に取り返してくれるモモの不思議な物語です。ドイツ児童文学賞に輝いた本書は大人にも読み応えあり。岩波書店

943/エ

どうぞのいす
香山美子/作 柿本幸造/絵

うさぎさんが作ったいすの横には「どうぞのいす」の立て札。次々に通りかかる動物たちがそれぞれ読んで行動します。愉快なお話ですが、思いやりの心がじんわり伝わってくる絵本です。ひさかたチャイルド

E/カ



夏の庭
湯本香樹実/著

「人は死んだらどうなるのだろう」そんな興味から近所の老人を見張ることにした少年たち。けれどおじいさんが教えてくれたのは……。少年たちが過ごした忘れられない12才の夏休みの物語。徳間書店

ユモト



- 記事
- イベント企画あれこれ「としょかんから夏のおたのしみ」 「The World Week @中央図書館」……3面
 - 連載 ほんとの話『麦の海に沈む果実』……4面
 - New! 連載 雑誌Pick Up! 『鉄おも!』……4面
 - 雑誌スポンサー募集中……4面

図書館からのお知らせ●お願い

- ▶ 『ファーストブック講座』…赤ちゃんのための本の紹介や絵本選びのコツなどご紹介いたします。3月開催予定です。
- ▶ おはなし会や各イベントはコロナ対策をしながら開催しています。HP/掲示等で最新情報をご確認いただき、ご参加ください。
- ▶ 中央図書館のほか、交流センター図書室(谷田部・小野川・荻崎・筑波)や自動車図書館(48カ所巡回中)でも貸出/返却ができます。

つくば市立中央図書館 HP

Webから本の検索ができます。
イベント情報や、
図書館情報紙「ヨモッカ」も掲載中。

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/kankobunka/bunka/toshokan/index.html>

雑誌スポンサー募集中

令和4年度、雑誌スポンサーを募集します。
スポンサーになっていただける企業・個人の事業所・団体等を募集します。
雑誌の最新号カバー等にスポンサー名および広告を掲出いたします。



スポンサー料 15,000円/年(年度途中からは月額1,250円として年度末まで)

認定期間 令和4年4月1日~令和5年3月31日(更新可能)

受付 令和4年2月18日~随時募集



詳しくは、WEBへ

令和3年度 雑誌スポンサー (令和3年12月現在)

中央図書館
ご案内

開館時間 9:30~19:00 ※特別開館日は17:00閉館
休館日 月曜日・祝祭日・年末年始・その他館内整理日
住所 つくば市吾妻2-8 電話番号 029-856-4311
駐車場 北2・南2駐車場: 駐車券持参で2時間無料
自転車駐車場 中央図書館南: 駐車証明書持参で1日サービス券有り
中央公園東・中央図書館西: 2時間まで無料



ヨモッカ
バックナンバーはこちら

アミ小さな宇宙人 新装改訂版
エンリケ・バリオス/著 石原彰二/訳

ユーモラスでいたずらっ子の小さな宇宙人アミが伝える物語のテーマは、民族間の兄弟愛や平和。1986年にチリでベストセラーになり11か国語に翻訳されました。日本版はさらにもこさんの挿絵が魅力。徳間書店 **963/バ**

銃・病原菌・鉄 上・下
ジャレド・ダイヤモンド/著 倉骨彰/訳

ピューリッツァー賞受賞作。全2巻の大著ですが、読破すればなぜ人間は5つの大陸で異なる発展をとげたのか?という壮大な謎が解けるかも。13000年の人類史を辿ってみてください。草思社 **204/タ**

妻を帽子とまちがえた男
オリヴァー・サックス/著 高見幸郎、金沢泰子/訳

脳神経科医のサックス博士が出会った奇妙で驚きに満ちた症例を抱えた患者たちを、愛情をこめて描いた医学エッセイです。興味本位の驚きだけでなく、感動も与えてくれるのがすごい。ハヤカワ文庫 **493.7/サ**

沈黙の春
レイチェル・カーソン/著 青樹築一/訳

美しい書名のこの本は、世界でいち早く自然破壊、環境問題に警鐘を鳴らしながら、孤立無援のうちに出版されたという、エコロジーの名著です。同著者の『センス・オブ・ワンダー』もご一読を。新潮社 **519/カ**

夜と霧 新版
ヴィクトール E.フランクル/著 池田香代子/訳

原題の直訳は「心理学者、強制収容所を体験する」。ホロコーストの負の歴史のルポルタージュとしてあまりにも有名な本書。悲惨さだけでなく人間の偉大さも描いています。みすず書房 **946/フ**

悪童日記 こんな本もありますよー
アゴタ・クリストフ/著 堀 茂樹/訳 早川書房 **953/ク**

風が強く吹いている
三浦しをん/著 新潮社 **ミウラ**

火の鳥 全11別1巻
手塚治虫/著 朝日新聞出版 **726.1/テ**

7つの習慣
ステイブン・R・コヴィー/著 ジェームス・J・スキナー、川西 茂/訳 キング・ペーパー出版 **159/コ**

金持ち父さん貧乏父さん
ロバート・キヨサキ、シャロン・レクター/著 白根美保子/訳 筑摩書房 **159/キ**

数の悪魔
エンツェンスベルガー/著 ベルナー/絵 丘沢静也/訳 晶文社 **410/エ**

組曲「惑星」(CD)
ホルスト/作曲 ヘルベルト・フォン・カラヤン/指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団/演奏 **A12/ホル**

モリー先生との火曜日
ミッチ・アルボム/著 別宮貞徳/訳

ジャーナリストの著者は、難病ALSを闘病中の恩師と再会。動かなくなった体で人とのふれあいを楽しむモリー先生との最後の授業の日々を綴った感動のノンフィクションです。日本放送出版協会 **936/ア**

イシューからはじめよ
安宅和人/著

近著『シン・ニホン』が話題になった著者の代表作。何かをなすには人生はあまりにも短いという命題のもと、やるべきことが100分の1になる問題解決法を紹介しています。英治出版 **336.2/ア**

西の魔女が死んだ
梨木香歩/著

中学校に進んでまもなく不登校になってしまったまい。初夏へのひと月を西の魔女＝祖母のもとで魔女修行することになります。著者のデビュー作にして児童文学各賞を受賞した、癒しと自立の物語。新潮文庫 **ナシキ**

光の旅かげの旅
アン・ジョナス/著 内海まお/訳

不思議な存在感を放つモノクロの絵本です。明け方、車で家を出発して、農場を過ぎ…、過ぎていく一日の風景はやがて町に着いて陽が沈む。ところがここから驚きの景色が見えてきます。評論社 **E/ジ**

わたしのワンピース
にしまさ かやこ/えとぶん

出版から半世紀を過ぎても色あせない名作絵本です。うさぎの「わたし」が着る白いワンピースが、お花畑にいくと花もように、雨が降ると水玉もように、次々に変わります。こぐま社 **E/ニ**

コロナ禍でも

イベント企画 あれこれ

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年とは少し異なりますが、様々なイベントを開催しました。今年も工夫を凝らしたイベントをする予定ですので、ぜひ図書館へお越しください。



↑「幼児向け」「1・2年生向け」「3・4年生向け」「5・6年生向け」「中学生向け」に分けて児童コーナーで本の福袋を展示。

←こちらの福袋には「さかなくてふしぎ」というテーマで1・2年生向けの本が2冊入っています。中はどんな本かなあ…。

～本の福袋企画～

としょかんから夏のおたのしみ

2021.8/7～8/8

「としょかんから夏のおたのしみ」は、テーマに合わせた2冊の本を職員が選び、本の福袋として貸し出しするイベントです。「ミステリー」「はなび」など、いろいろな角度からテーマを決め、貸し出しました。



●テーマ「旅にでかけよう」の5・6年生向けの福袋の中の様子。①『家をせおって歩く かんぜん版』村上慧/作 福音館書店②『ぼくのたび』みやこしあきこ/作 ブロンズ新社の2冊が入っていました。

The World Week

@ 中央図書館

2021.11/4～11/30

「図書館で、世界の『そうなんだ!』を見つけよう」をテーマに、世界の絵本展示やSDGs 関連展示、パズルクイズの配布などを行いました。図書館にいながらにして世界を感じることができるイベントです。JICA筑波、県立竹園高校の御協力をいただきました。



学びたい?学べない?世界のいま

●世界各国の「教育」について、パネルで紹介しました。触って学べる企画や、SDGsの活動の展示も。

●ケニアの衣装も展示しました。

これからの図書館イベント情報

- おはなし会…人数制限を設けて開催中。
- ファーストブック講座…赤ちゃん向けの絵本を紹介。例年3月に2回開催。 ※詳しくは中央図書館ホームページでご確認ください。



世界のおはなしくらべっこ

「キツネは賢い?ネズミは親切?」世界の昔話を中心に、色んな国のとらえ方の違いを絵本の展示で紹介しました。

書庫の本を借りるには

図書館の資料は開架の本棚に並んでいるものと、書庫にあるものがあります。探している資料が「書庫」にあるとわかったら、以下の2つの方法のいずれかでカウンターにお申し出ください。

カウンターや検索機横に備え付けの書庫出納票に記入し渡す。

資料の準備ができましたら、レファレンスカウンターにあるホワイトボードに番号が表示されますので、館員に番号札をお渡しください。



図書館からの挑戦状

●絵本のタイトルを使ったパズルに挑戦! ヒントを手がかりに全問正解なるか?

